

歴史を学ぶ講座 新・八幡の歴史 31回目

前回は安居神事の続きからでした。檀築のお話から始まりました。「岩根ふむ猪鼻坂にふる雨は神のみゆきの道や清むる」との柏村直篠が関係した八幡八景の猪鼻坂を詠む歌がありますが、この神事では12月15日午前2時頃より宝樹(松)に綱をかけて、町中を進み、放生川をわたり猪鼻坂を駆け上るのだそうです。宝樹の長さは4m60cm、猪鼻坂で1m20cmほど切る。石清水八幡宮の本殿の前に進み、30cm切る。紅の櫛をした「猿」とよばれる童子が宝樹によじ登り、一の枝を切り櫃に納め、頭屋へ。

- ① 日時 2021年10月28日(木) 13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 0

75-983-3664

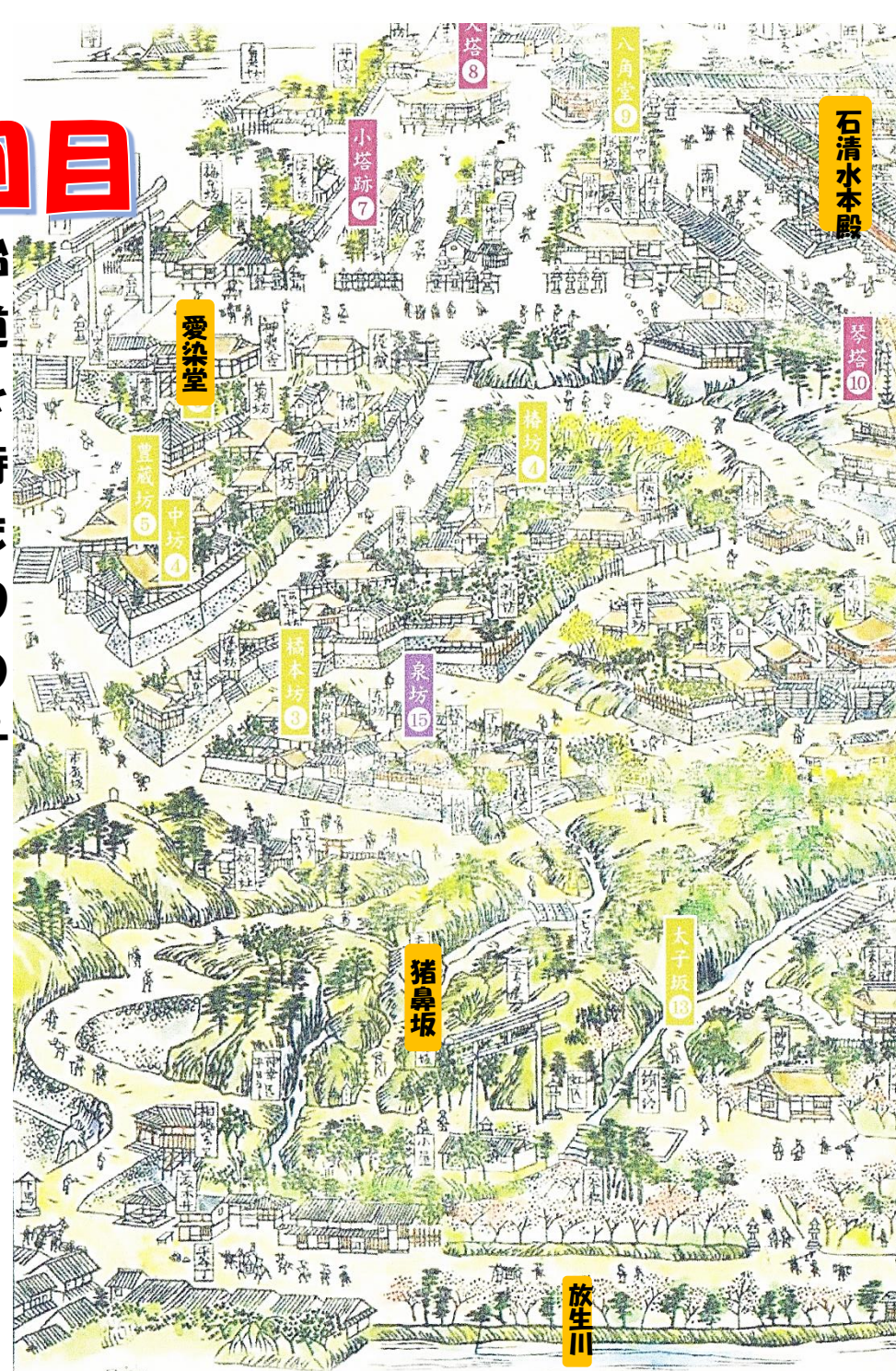
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。



(八幡市観光協会より 48坊跡)